

# 昭和村の 「バランスシート」(一般会計)を公表します

現在の地方財政は借入金残高の増高や厳しい経済状況のもと、財政の健全化が喫緊の課題となっており、財政状況等に対する地域住民の関心も高まっています。

そのような中で、

- ・財政状況などを住民に分かりやすく公表する。
- ・ストック情報の財政分析が可能となる。

などの理由から昭和村でも「バランスシート」を作成しました。

今回示す「バランスシート」は過去35年間(昭和44年度から平成15年度)に蓄えられ、使われてきた資産と、そのために調達された資金(税金・補助金など)の中身を総括的に表示したもので、一般的には「貸借対照表」ともいわれています。

## ☆仕組み

### ○借方

どのように資金を所有しているのか示しています。

#### 1. 有形固定資産

道路や建物などを建設するために使ったお金などの額から減価償却分を引いた額であり、決算統計「普通建設事業費」の金額を使用しています。

#### 2. 投資等

投資額は、表の分類ごとに額面より評価、計上しています。

#### 3. 流動資産

流動資産は、基金のうち流動性が高いものを計上しています。

### ○貸方

資金をどのように集めたかを示しています。

#### 1. 固定負債

地方債の現在高(流動負債に相当する分を除いたもの)や、一般会計に属する村職員が普通退職した場合の必要額(退職給与引当金)を計上しています。

#### 2. 流動負債

1年以内に返済すべき債務で、翌年度の返済額を計上しています。

#### 3. 正味資産

道路や建物などを建設する際に使った、国・県支出金、村税などを計上しています。

★「形ある資産」は「バランスシート」に表れておりますが、福祉などサービスを提供する事業のように簡単に値段をつけられない事業については、ここには表れてきません。

# バ ラ ン ス シ ー ト

(平成16年3月31日) (単価:千円)

借	方	
<b>〔資産の部〕</b>		
<b>1. 有形固定資産</b>		
(1) 総務費	2,123,017	
(2) 民生費	636,416	
(3) 衛生費	68,252	
(4) 労働費	303	
(5) 農林水産業費	6,064,121	
(6) 商工費	21	
(7) 土木費	3,205,788	
(8) 消防費	434,564	
(9) 教育費	5,310,379	
(10) その他	9,612	
計	17,852,473	
(うち土地)	1,883,985)	
<b>有形固定資産合計</b>	<b>87.0%</b>	<b>17,852,473</b>
<b>2. 投資等</b>		
(1) 投資及び出資金	118,019	
(2) 貸付金	1,258	
(3) 基金		
①特定目的基金	672,772	
②土地開発基金	103,182	
③定期運用基金	0	
基金計	775,954	
(4) 退職手当組合積立金	63,683	
<b>投資等合計</b>	<b>4.7%</b>	<b>958,914</b>
<b>3. 流動資産</b>		
(1) 現金・預金		
①財政調整基金	1,201,592	
②減債基金	255,561	
③歳計現金	209,068	
現金・預金計	1,666,221	
(2) 未収金		
①地方税	23,600	
②その他	4,723	
未収金計	28,323	
<b>流動資産合計</b>	<b>8.3%</b>	<b>1,694,544</b>
<b>資 産 合 計</b>		<b>20,505,931</b>

貸	方	
<b>〔負債の部〕</b>		
<b>1. 固定負債</b>		
(1) 地方債	2,939,197	
(2) 債務負担行為		
①物品の購入費	0	
②債務保証又は損失補償	2,646,344	
債務負担行為計	2,646,344	
(3) 退職給与引当金	770,542	
<b>固定負債合計</b>	<b>31.0%</b>	<b>6,356,083</b>
<b>2. 流動負債</b>		
(1) 翌年度償還予定額	407,963	
(2) 翌年度繰上充用金	0	
<b>流動負債合計</b>	<b>2.0%</b>	<b>407,963</b>
<b>負 債 合 計</b>	<b>33.0%</b>	<b>6,764,046</b>
<b>〔正味資産の部〕</b>		
<b>1. 国庫支出金</b>	1,288,870	
<b>2. 都道府県支出金</b>	2,778,785	
<b>3. 一般財源等</b>	9,674,230	
<b>固定資産合計</b>	<b>67.0%</b>	<b>13,741,885</b>
<b>負債・正味資産合計</b>		<b>20,505,931</b>

※債務負担行為に係る補償等

①物件の購入等に係るもの	0 千円
②債務保証及び損失補償にかかるもの	0 千円
③利子補給等に係るもの	2,011,603 千円

**総資産は205億円**  
**村民1人あたりに換算すると**  
 ・資 産 258万8千円  
 ・負 債 85万4千円  
 ・正味資産 173万4千円

※村民1人あたりの金額は、バランスシートの金額を基準日(平成16年3月31日)の人口7,924人で割ったものです。

## ☆条件や留意点

「バランスシート」は国の全国的な統一基準により作成しましたが、次のような条件や留意点があります。

・対象となる会計は、昭和村の一般会計で特別会計(簡易水道事業特別会計、農業集落排水事業特別会計)、土地開発公社などは入りません。

・積み上げた基礎数値は、昭和44年度から平成15年度までの決算統計のデータによるものです。従って昭和43年度以前の事業費は入っていません。

・建物の評価額は、取得当時の建設費を基準とし、国で示した耐用年数に基づいて減価償却を行いました。土地については、取得した当時のままの価格で評価してあります。